

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

ファクスする

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

安全にお使いいただくために	1
取り扱い上のご注意	3
各部の名称	5
プリンターをセットアップする	10
1 付属品を確認する	10
2 オレンジテープを取り除く	10
3 電源を入れる	11
4 プリンターの画面の案内に従って セットアップする	11
5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う	12
用紙をセットする	16
後トレイにセットする (使用できるすべての用紙)	16
カセットにセットする (普通紙)	17
使用できる用紙について	19
コピーする	20
基本的なコピー	20
いろいろなコピー	22
印刷する	23
パソコンで写真を印刷する	23
プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)	24
AirPrint を使って印刷する (macOS)	24
スマートフォンで印刷する	24
スキャンする	25
パソコンでスキャンする	25
スマートフォンでスキャンする	25
ファクスする	26
ファクスの準備をする	26
ファクスを送信する	26
ファクスを受信する	28
受信したファクスをあとから印刷する (メモリー受信)	30
こんなときには	32
インクを補充するときは	32
インクボトルについてのご注意	35
メンテナンスカートリッジを交換するときは	36
画面にエラーメッセージ (サポート番号) が 表示されたときは	38
サポート番号 : 1000/1007/1008	38
サポート番号 : 5100	39
サポート番号 : 1070	39
サポート番号 : 2114	40
サポート番号 : 1726	41
サポート番号 : 5200	41
サポート番号 : 1262	42
サポート番号 : 6000	42
サポート番号 : 1300/1303/1304/1313	43
そのほかのサポート番号と対処方法	50
印刷結果に満足できないときは	51
用紙がうまく送られないときは	55
ファクスを送信できないときは	56
ファクスを受信できない／ファクスを印刷できない／ [メモリー受信しました] と表示されるときは	57
電源が入らないときは	58
自動的に電源が切れてしまうときは	58
プリンターがパソコンやスマートフォンとつながら ないときは (ネットワークに関するトラブル)	58
プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)	58
修理に関するご案内	59
付録	60
ノズルチェックパターンの見かた	61

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク／宣言文は、それぞれ該当する国／地域の電圧／周波数にのみ有効です。

参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合はすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（P.59）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れています、損傷がある。

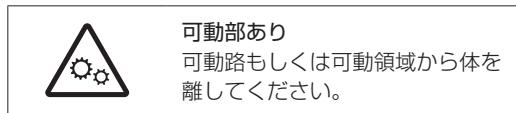
守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



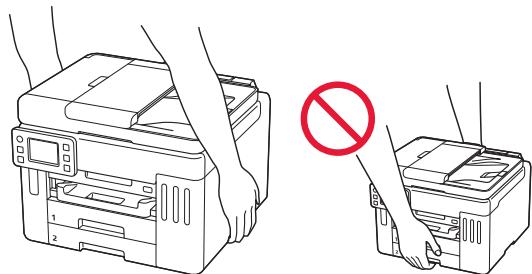
インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。

- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

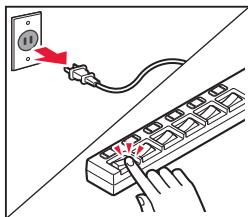


取り扱い上のご注意

■ 電源について

- プリンターの電源が入っている時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。

プリンターの電源が切れた状態で電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。
パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。
印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インク

- キヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はございませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例^{*}も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(*すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- キヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。

※インクの補充については「インクを補充するときは」(P.32) を参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.58) を参照の上、操作してください。

取り扱い上のご注意

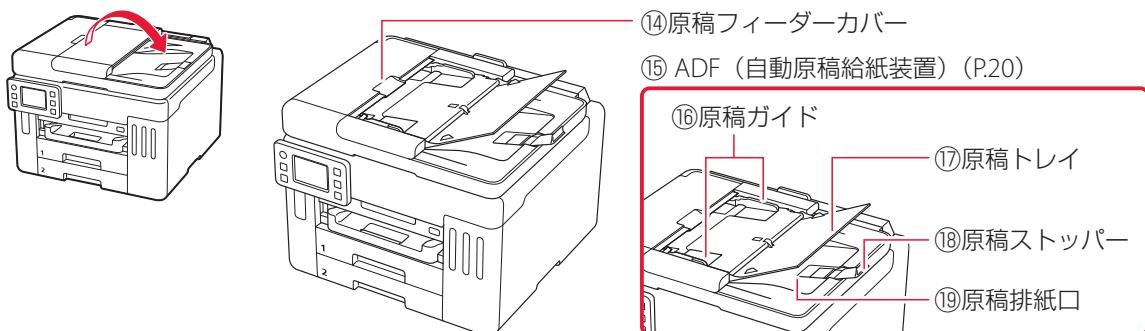
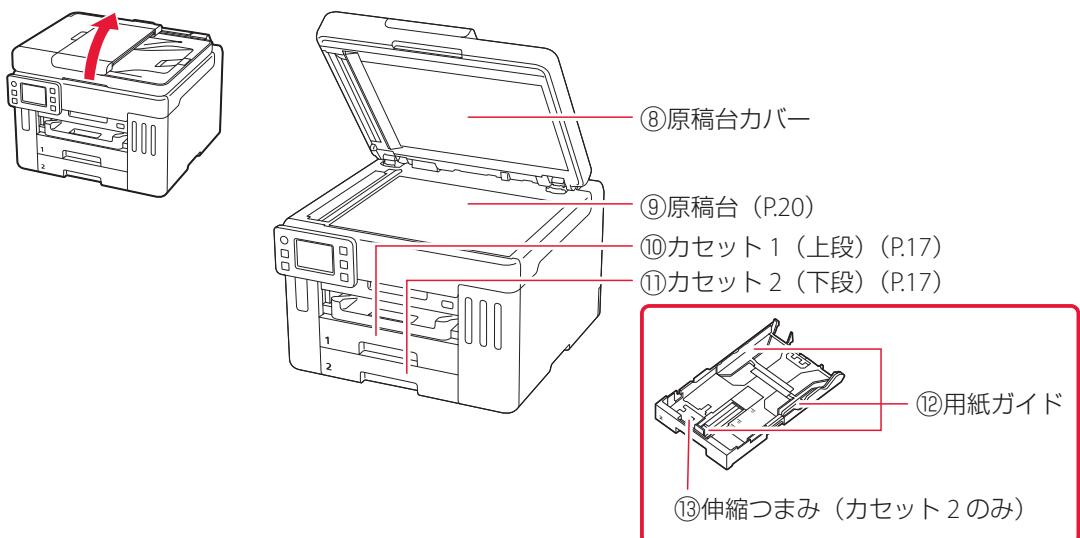
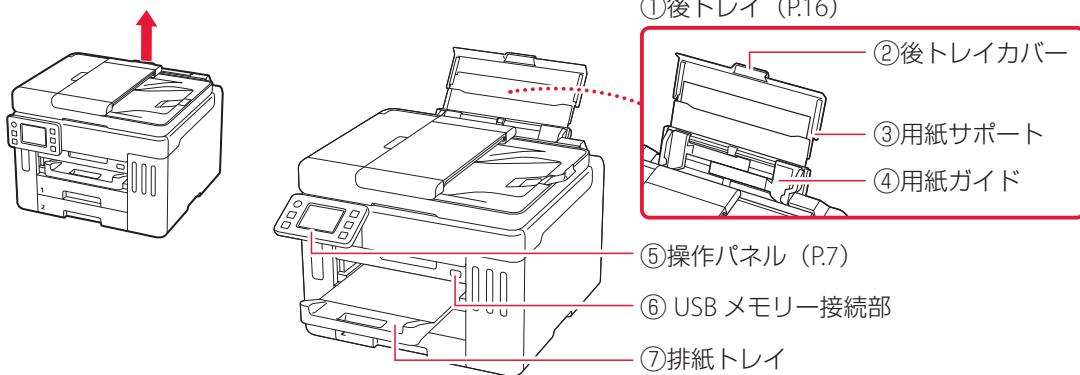
■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- 原稿をセットするときには、以下のこと 注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる（2.0kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- プリントヘッドやインクボトルを火中に投じないでください。
- プリントヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジ内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され（P.38）、交換が必要となります。
- 初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは 2 回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面または背面に記載されています。

各部の名称

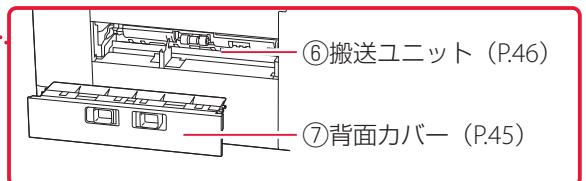
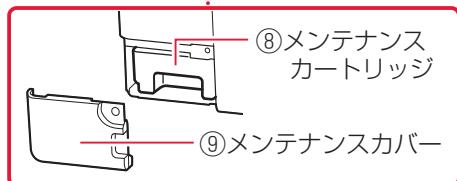
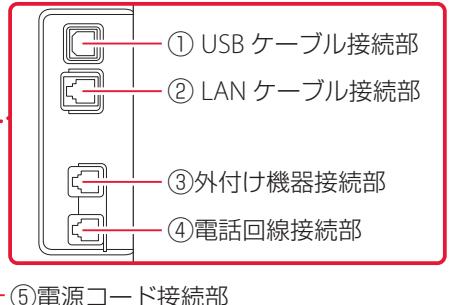
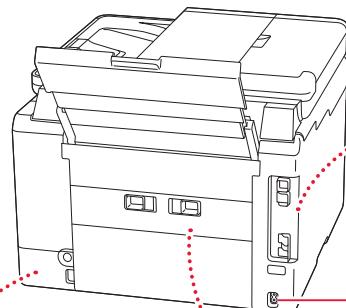
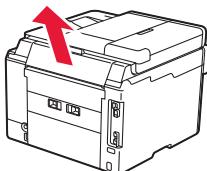
各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報>各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

■ 前面

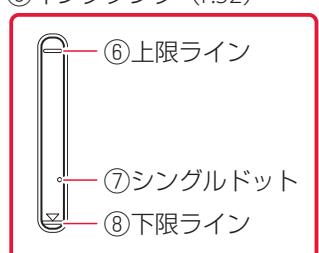
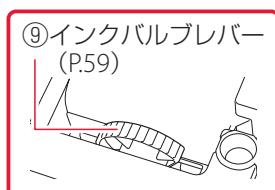
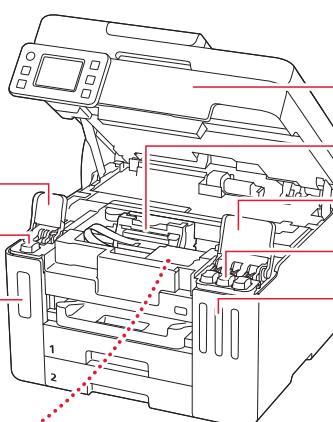
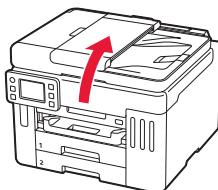


各部の名称

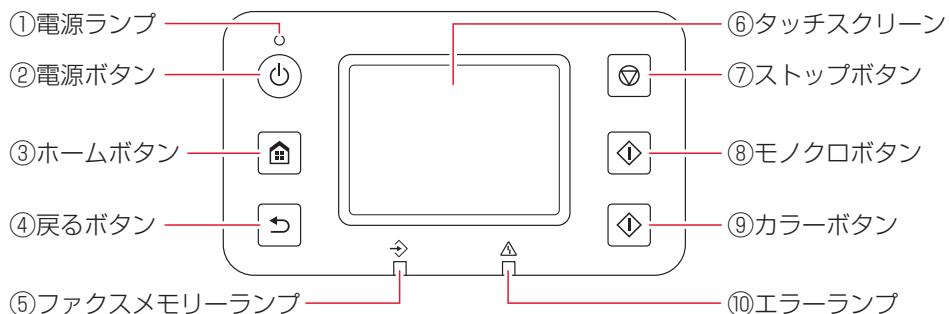
■ 背面



■ 内部



■ 操作パネル

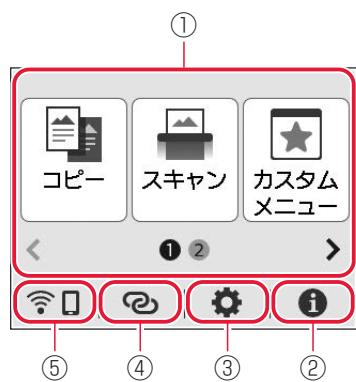


»»» 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。



① 基本メニュー

プリンターの操作パネルから用紙の設定、メンテナンスなどの操作ができます。2つの画面で構成されており、左右にフリックして切り替えます。

② ヒント

クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。

③ セットアップ

プリンターの設定やメンテナンスができます。

④ ワイヤレスコネクト

[PC/スマートフォンでかんたん接続] の操作ができます。

⑤ ネットワーク設定

ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。 強い 弱い 切断
	プリンターとパソコン/スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターのネットワークが無効に設定されています。
	プリンターが [PC/スマートフォンでかんたん接続] を実行可能な状態です。

MEMO

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	10
2 オレンジテープを取り除く.....	10
3 電源を入れる.....	11
4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする... ..	11
5 プリンターのWi-Fiセットアップを行う	12

本文中の記号

»»» 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

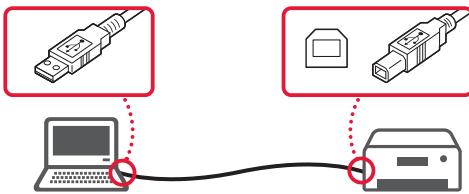
プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する

- インクボトル
- 電源コード
- モジュラーケーブル
- 設置・基本操作マニュアル（本書）

参考

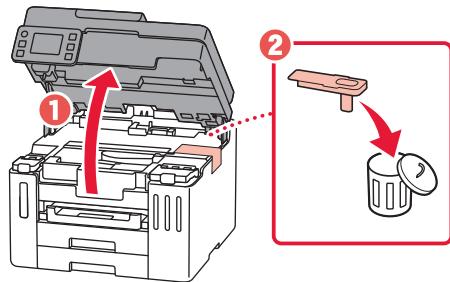
プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル（A-Bタイプ）が必要です。



2 オレンジテープを取り除く

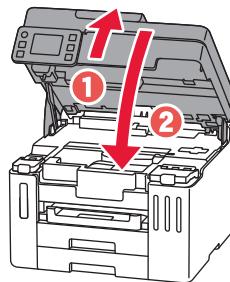
- 1 オレンジテープを取り除く。

- 2 スキャナユニット/カバーを開き、固定部材を取り除く。



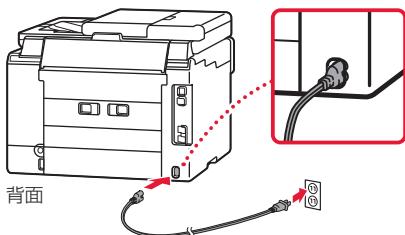
- 3 スキャナユニット/カバーを閉じる。

- スキャナユニット/カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

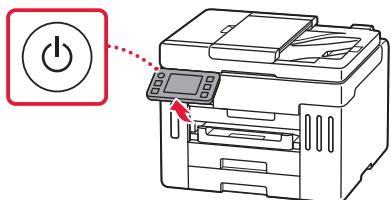


3 電源を入れる

1 電源コードを接続する。



2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。

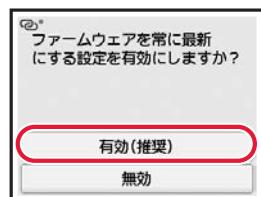


4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする

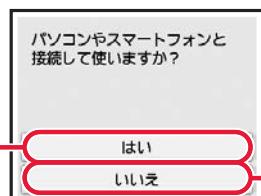
画面の案内に従って、インクと用紙のセットを行います。最後の画面までセットアップを進めてください。



▼ 画面を見て操作



▼ 画面を見て操作



➡ 次のページの「5 プリンターのWi-Fiセットアップを行う」に進んでください。

プリンターをセットアップする

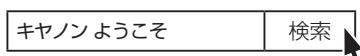
5 プリンターの Wi-Fi セットアップを行う

複数のパソコン/スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。

有線LAN接続/USB接続の場合や新たにパソコン/スマートフォンを追加や買い替えでお使いになる場合もこちらから設定してください。

■ 検索でキヤノンのウェブサイトを開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキヤノンのウェブサイトを開く。



検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

- 2 [Wi-Fi セットアップを行う]を選ぶ。

- 3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。



- 4 [開始]をクリックする。

- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続]をクリックする。



- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キヤノンのウェブサイトにアクセスする場合

- 1 検索せずにキヤノンのウェブサイトに直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/connect>



- 2 機種名を入力し、[OK]をクリックする。



- 3 画面の案内に従って進む。

参考

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないとき（ネットワークに関するトラブル）は、オンラインマニュアルを参照してください。（P.58）

MEMO



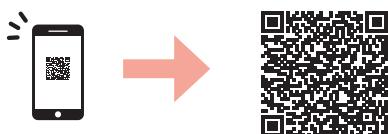
オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る

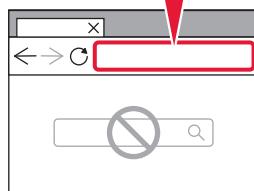


キーワードを入力

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

ウェブブラウザーで URL を入力

<https://ij.start.canon>



- 2 [オンラインマニュアルを読む]を選択。

● 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウインドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

■ QR コードから開く



→ [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

■ ウェブサイトから開く

- 1 いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開く。

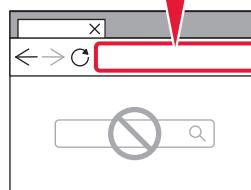
● 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

キーワードを入力

検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択し、[よくあるご質問] を選択します。

ウェブブラウザーで URL を入力

<https://ij.start.canon/faq>



- 2 [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。

基本の 使いかた

用紙をセットする.....	16
コピーする.....	20
印刷する.....	23
スキャンする.....	25
ファクスする.....	26
こんなときには.....	32
付録.....	60

本文中の記号

»»» 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、
かならずお読みください。

»»» 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QR コードを読み取ってください。

イラスト中の数字

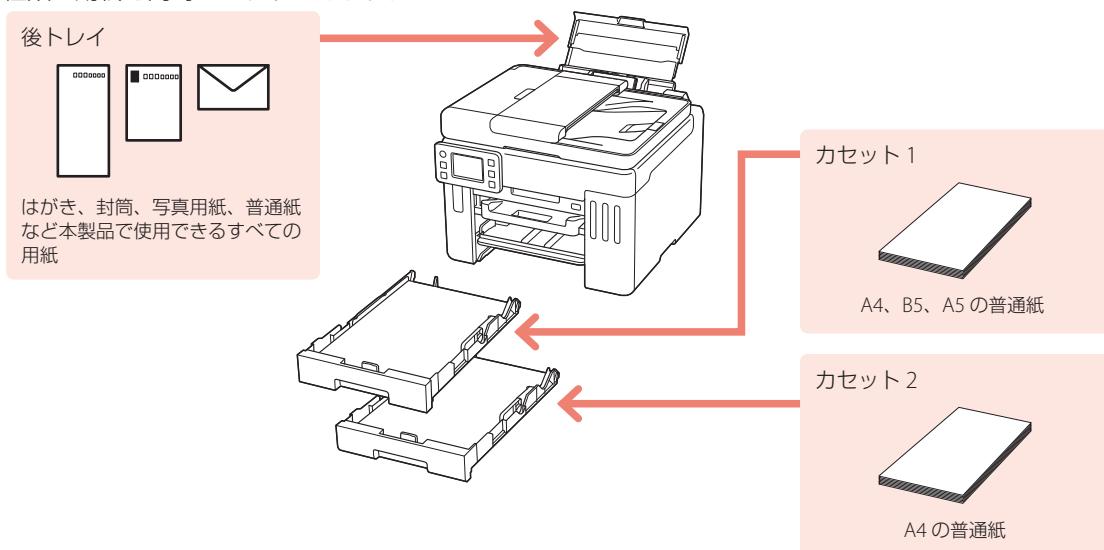
操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする

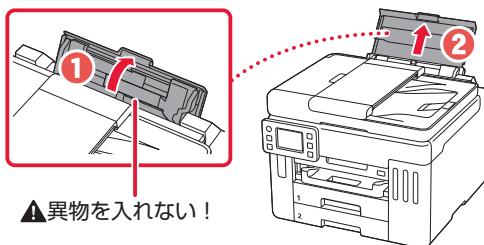
2種類の用紙を同時にセットできます。



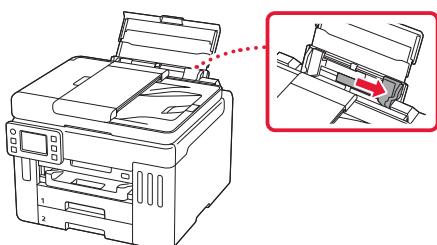
後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

1 後トレイを引き出す。

- 後トレイカバーを開き（①）、用紙サポートを引き出します（②）。



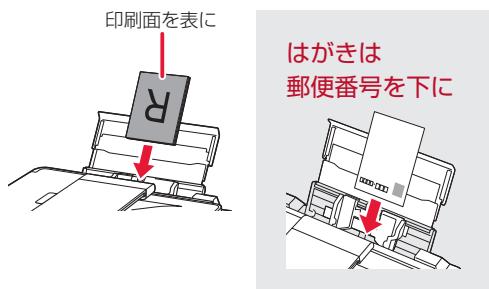
2 右の用紙ガイドを広げる。



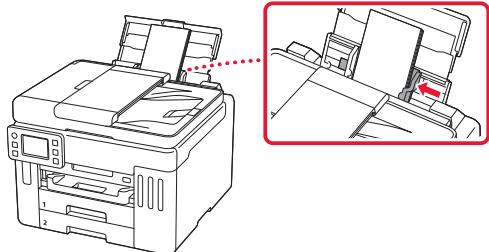
3 用紙をセットする。

- 印刷したい面を表にして、縦向き*にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

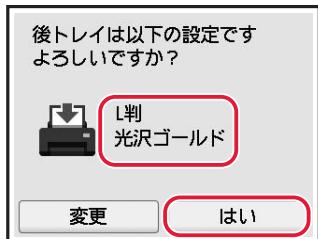


4 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



5 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



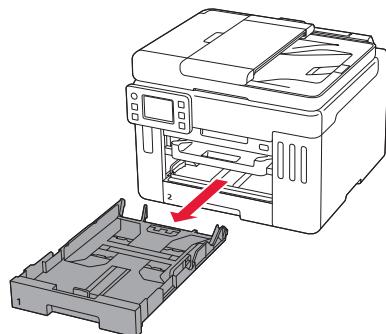
6 排紙トレイを引き出す。



力セットにセットする（普通紙）

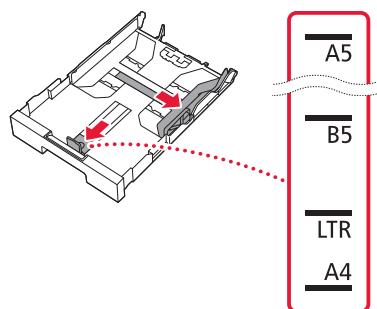
ここでは、力セット1を使って説明しますが、力セット2の場合も同様です。

1 本体からカセットを引き出す。



2 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。手前の用紙ガイドは、セットする用紙サイズに合わせます。

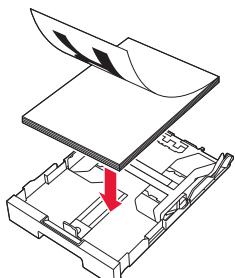


用紙をセットする

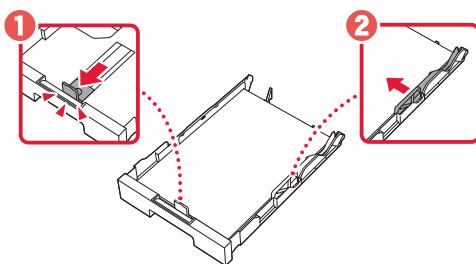
3 用紙をセットする。

- 縦向き*にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。

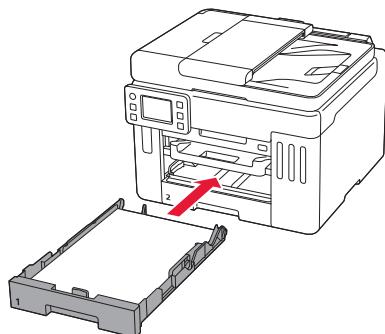


- 用紙を手前の用紙ガイドに突き当て（①）、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます（②）。



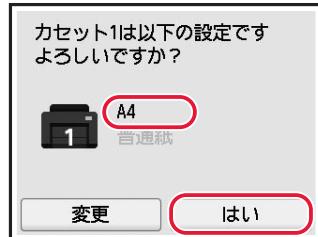
4 カセットを本体に差し込む。

- カセットは、奥に突き当たるまでまっすぐ押しこみます。

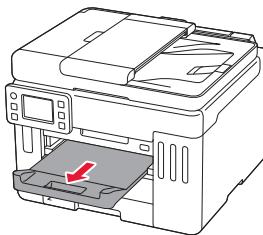


5 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- カセットにセットした用紙のサイズが表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



6 排紙トレイを引き出す。



使用できる用紙について

■ 用紙の種類

キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。用途に応じて使い分けてください。

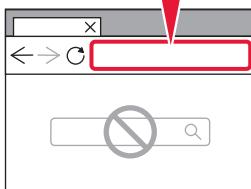
■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

使用できる用紙の種類とサイズについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



<https://ij.start.canon/pt>



コピーする

基本的なコピー

ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.16)

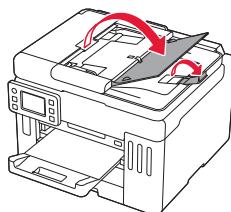
3 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合
複数枚の原稿をコピーする場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

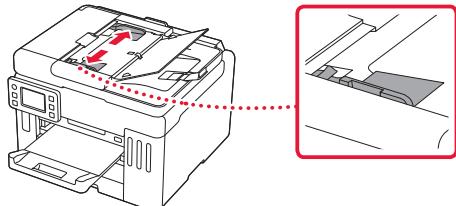
ADF（自動原稿給紙装置）には A4、B5、A5 の原稿をセットします。

①原稿台に原稿がないことを確認する。

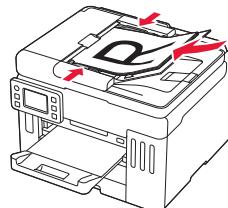
②原稿ストッパーと原稿トレイを開く。



③原稿ガイドを広げる。



4 原稿を原稿トレイにセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。



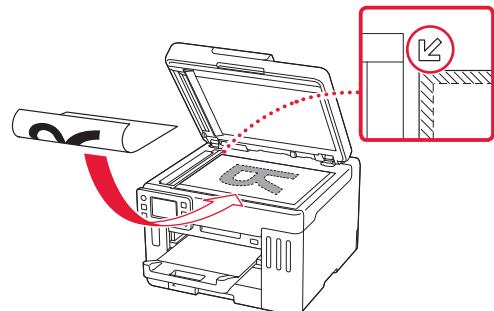
✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端は、ピッという音が鳴るまで差し込む
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てる
強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります。

原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

①原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



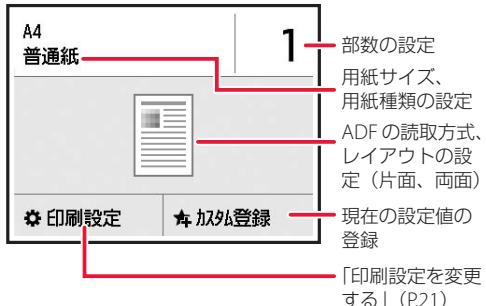
✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (U) に合わせてセットする

②原稿台カバーをゆっくり閉じる。

4 ホーム画面で [] [コピー] を選ぶ。

5 必要に応じて設定する。



6 カラーコピーするときはカラーボタンを、白黒コピーするときはモノクロボタンを押す。

- コピーが開始されます。

➡➡➡ 重要

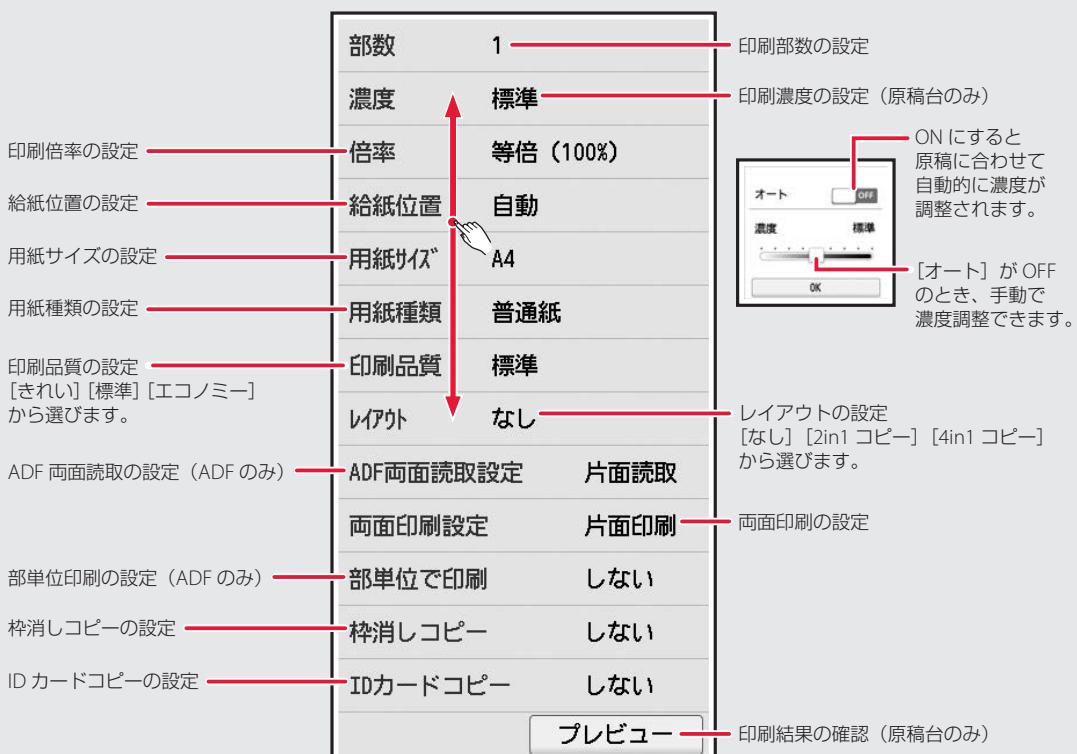
- 原稿台に原稿をセットした場合、タッチスクリーンに「[原稿を読み取っています]」と表示されているときは原稿台カバーを開けたり、原稿を原稿台から取り出したりしないでください。
- ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットした場合、コピーが終わるまでセットした原稿を動かさないでください。

➡➡➡ 参考

コピーを中止する場合は、ストップボタンを押してください。

印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。



コピーする

いろいろなコピー

ホーム画面で [コピー] を選んでから操作します。

● 2in1 コピー



2枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [2in1 コピー]を選ぶ

● 4in1 コピー



4枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [印刷設定] → [レイアウト] → [4in1 コピー]を選ぶ

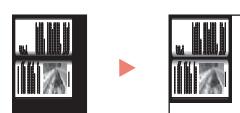
● 両面印刷



2枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

[コピー] → [印刷設定] → [両面印刷設定] → [両面印刷]を選ぶ

● 枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときにできる「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。

[コピー] → [印刷設定] → [枠消しコピー] → [する]を選ぶ

● ID カードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1枚の用紙におさまるようにコピーします。

[コピー] → [印刷設定] → [ID カードコピー] → [する]を選ぶ

印刷する

パソコンで写真を印刷する



キヤノンのアプリケーションソフトを使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷できます。

■ インストールする

1 パソコンでキヤノンのウェブサイトを開く。

ウェブブラウザーで URL を入力

<https://ij.start.canon/sc>



2 画面の案内に従って進む。

■ 写真を印刷する

» 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

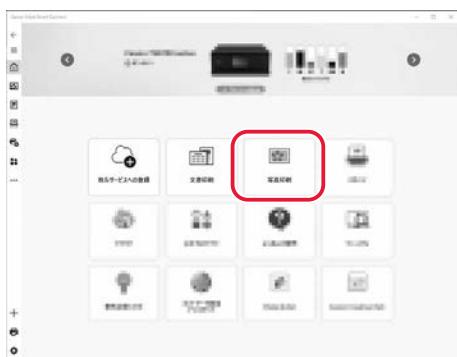
1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.16)

3 CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect) を起動する。

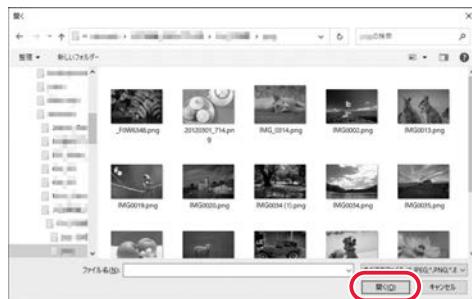
- タスクバーの [] ([スタート] ボタン) から [CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect)] を選びます。

4 [写真印刷] をクリックする。

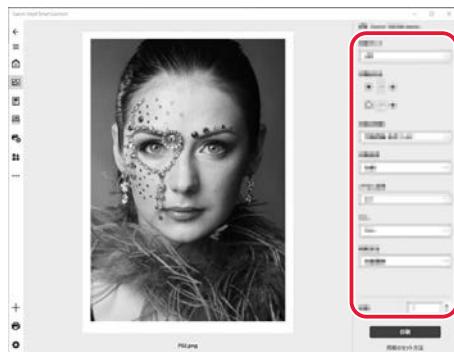


5 印刷したい写真を選択する。

- 写真を選択後、[開く] をクリックします。

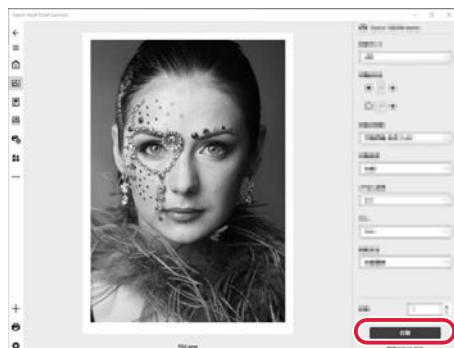


6 必要に応じて設定する。



7 [印刷] をクリックする。

- 印刷が開始されます。



印刷する

プリンタードライバーを使って 印刷する(Windows)

Windowsパソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon LI プリンタードライバーが必要です。Canon LI プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)

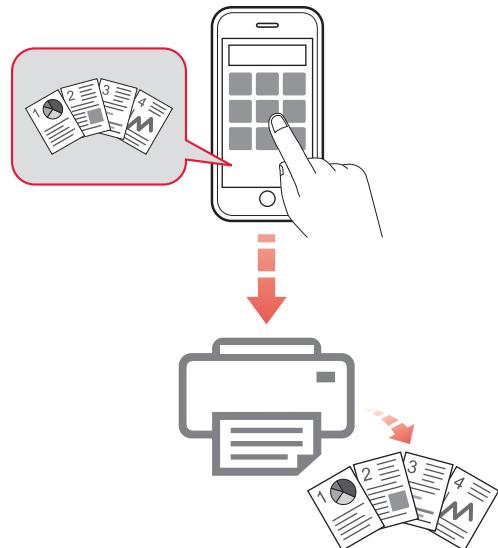
macOSパソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrintをお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



スマートフォンで印刷する

■ キヤノンのアプリで印刷する

キヤノンのアプリを使って、スマートフォン(iOS/Android)に保存した写真や文書を印刷できます。キヤノンのアプリをインストールするには下記QRコードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



■ その他のアプリで印刷する

オンラインマニュアルの「プリント>スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)



スキャンする

パソコンでスキャンする



キヤノンのアプリを使うと写真や文書などを手軽にスキャンできます。

原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行えます。

参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect) を起動する。

- タスクバーの [] ([スタート] ボタン) から [CANON PRINT (Canon Inkjet Smart Connect)] を選びます。

3 [スキャン] をクリックする。

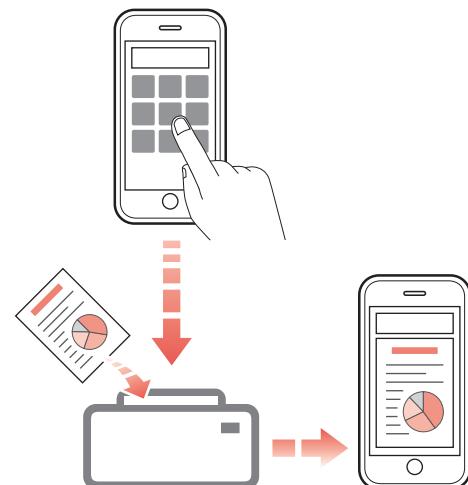
- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。

スマートフォンでスキャンする

■ キヤノンのアプリでスキャンする

キヤノンのアプリを使って、写真や文書などを印刷・スキャンできます。

キヤノンのアプリをインストールするには、下記 QR コードを読み取ってダウンロードページから行ってください。

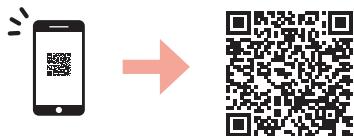


ファクスする

ファクスの準備をする

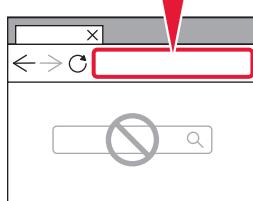
プリンターのファクス機能をご使用になる前に、『ファクス設置ガイド』を参照してファクスのセットアップを行ってください。『ファクス設置ガイド』は以下のいずれかの方法で参照できます。

■ QR コードを読み取る



■ ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/fax>



- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

ファクスを送信する

ここでは基本的なファクスの送信手順について説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

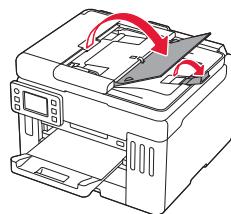
- 2 ADF（自動原稿給紙装置）または原稿台に原稿をセットする。

ADF（自動原稿給紙装置）にセットする場合
複数枚の原稿を送信する場合は、ADF（自動原稿給紙装置）が便利です。

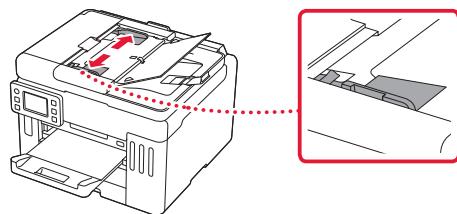
ADF（自動原稿給紙装置）には A4、B5、A5 の原稿をセットします。

① 原稿台に原稿がないことを確認する。

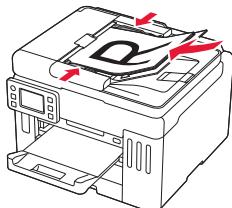
② 原稿ストッパーと原稿トレイを開く。



③ 原稿ガイドを広げる。



- ④原稿を原稿トレイにセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせる。



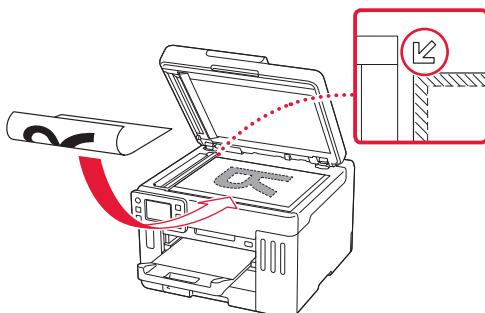
✓ チェック

- 読み取る面を、上に向ける
- 原稿の先端は、ピッという音が鳴るまで差し込む
- 原稿ガイドは原稿に強く突き当てない
強く突き当てすぎると、うまく給紙されない場合があります。

原稿台にセットする場合

原稿をきれいに読み取りたい場合は、原稿台を使用します。

- ①原稿台カバーを開き、原稿を原稿台にセットする。



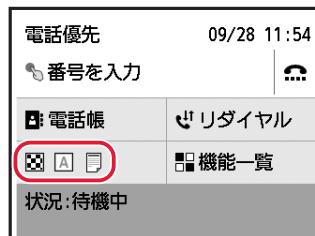
✓ チェック

- 読み取る面を、下に向ける
- 原稿位置合わせマーク (↖) に合わせてセットする

- ②原稿台カバーをゆっくり閉じる。

- 3 ホーム画面で [ファックス] を選ぶ。

- 4 必要に応じて、読み取画質、読み取濃度、ADF両面読み取設定を設定する。



読み取画質

標準

以下から選べます

[標準] : 文字だけの原稿に適しています

[ファイン] : 細かい文字の原稿に適しています

[ファイン EX] : 詳細なイラストや細かい文字の入った原稿に適しています

[写真] : 写真的原稿に適しています

読み取濃度

標準

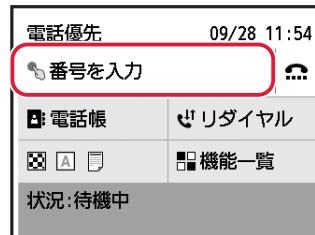
[薄く] [標準] [濃く] から選べます

ADF両面読み取設定

片面読み取

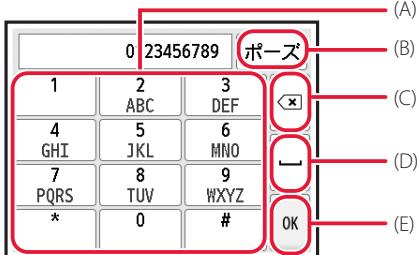
[片面読み取] [両面読み取] から選べます

- 5 ファクス／電話番号入力欄を選ぶ。



ファクスする

6 送信先のファクス／電話番号を入力する。



- (A) 番号を入力できます
- (B)"P"（ポーズ）を入力できます
- (C) 入力した番号を削除できます
- (D) スペースを入力できます
- (E) 入力を完了し、ファクス待機画面に戻ります

7 カラーでファクスを送信する場合はカラーボタンを押し、白黒でファクスを送信する場合はモノクロボタンを押す。

- 原稿の読み取りが開始されます。
- 重要**
 - カラー送信は送信先のファクス機がカラーに対応しているときのみ有効になります。
 - 読み取り中は原稿台カバーを開かないでください。

8 送信を開始する。

ADF（自動原稿給紙装置）に原稿をセットした場合

読み取りを終了した原稿から、自動的に送信を開始します。

原稿台に原稿をセットした場合

原稿の読み取りが終了するごとに、次の原稿をセットするかを確認する画面が表示されます。1枚の原稿のみを送信するときは、【このまま送信】を選ぶと送信を開始します。原稿が複数枚の場合は、メッセージに従って次の原稿をセットしてから【読み取ったあと】を選びます。すべての原稿を読み取ったあと【このまま送信】を選ぶと送信が始まります。

ファクスを受信する

■ ファクス受信の準備をする

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 用紙をセットする。(P.16)

- 普通紙をセットします。

3 ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。

4 セットした用紙に合わせて、用紙の設定を変更する。

- [機能一覧] → [ファクス用紙設定] の順に選んで設定してください。

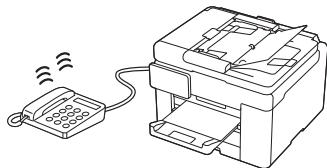
これで、ファクスを受信するための準備は完了です。ファクスを受信すると、セットした用紙に自動的に印刷されます。

■ ファクスを受信する

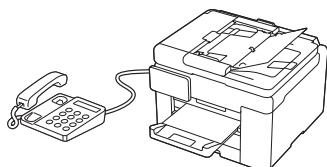
ファクスが送られてきたときの受信の操作手順は、設定されている受信モードによって異なります。

[電話優先モード] で [自動受信切換：しない]
[親切受信：する] が設定されている場合

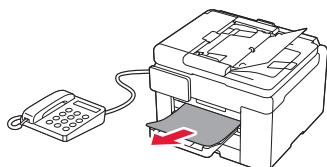
1 電話機の呼び出し音が鳴る。



2 受話器を上げて「ポーポー」音が聞こえたあと、無音が5秒以上続いたら、受話器を置く。

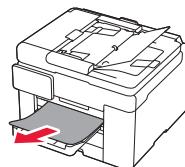


3 ファクスが受信される。



[ファクス専用モード] が設定されている場合

1 自動的にファクスが受信される。



参考

- 受信モードを変更する場合は、オンラインマニュアルの「受信モードを設定する」を参照してください。
→「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.14)
- 受信したファクスは自動で印刷されますが、以下の場合、印刷されません。

● [ファクス設定] の [自動印刷設定] で [受信原稿] を [印刷しない] に設定しているとき：
好みのタイミングで印刷してください。(P.30)

● プリンターにエラーが発生しているとき：
[ファクス設定] の [自動印刷設定] で [受信原稿] を [印刷する] に設定していても、プリンターにエラーが発生していると、受信したファクスは印刷されません。

- 印刷するのに十分なインクが残っていないとき
インクを補充してください。(P.32)

- 用紙がなくなったとき

用紙をセットしてタッチスクリーンに表示されている [OK] を選んでください。

- [ファクス用紙設定] の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なるサイズの用紙がセットされているとき (P.28)

[用紙サイズ] で設定したサイズと同じサイズの用紙をセットし、タッチスクリーンに表示されている [OK] を選んでください。

エラーが解消されると、プリンターのメモリーに保存されたファクスは自動的に印刷されます。

● ストップボタンを押して、受信したファクスの印刷を中止したとき：

ホームボタンを押してから、再度 [ファクス] を選んでファクス待機画面を表示すると、中止したファクスが印刷されます。

● 受信したファクスがプリンターのメモリーに保存されているとき、ファクスマモリーランプが点灯または点滅します。

ファクスする

受信したファクスをあとから印刷する(メモリー受信)

ご利用開始時の設定では、ファクスを受信すると自動的に印刷されます。自動で印刷しない設定にして、あとから印刷することもできます。

重要

印刷しないまま受信を続けると、プリンターのメモリーがいっぱいになりエラーになります。
プリンターのメモリーに保存されているファクスは、定期的に印刷するか、プリンターのメモリー以外の場所への保存などを行い、プリンターのメモリーから削除してください。

参考

プリンターのメモリーに保存されたファクスは、USB フラッシュメモリーに保存することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「受信したファクスを USB フラッシュメモリーに自動保存する」を参照してください。

▶ 「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.14)

自動的に印刷しない設定にする

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面で  (セットアップ) を選ぶ。
- 3 [本体設定] → [ファクス設定] → [自動印刷設定] の順に選ぶ。
- 4 [受信原稿] → [印刷しない] の順に選ぶ。

メモリーに保存されているファクスを印刷する

ファクスを指定して印刷したり、保存されているすべての受信ファクスを一括で印刷したりすることができます。

参考

ファクスを指定して印刷する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 用紙をセットする。(P.16)

- 普通紙をセットします。

- 3 ホーム画面で  [ファクス] を選ぶ。

- 4 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。



5 印刷メニューを選ぶ。

原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。

印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001～4999 が送信ファクスを、5001～9999 が受信ファクスを表します。

印刷する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で印刷したいファクスを選んでから、[指定原稿を印刷] を選びます。その後、先頭ページのみを印刷するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、最初のページのみが印刷されます。ファクスはプリンターのメモリーに保存されたままです。

[いいえ] を選ぶと、すべてのページが印刷されます。印刷が終了したあと、印刷したファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

プリンターのメモリーに保存されているすべての受信ファクスを印刷したいとき

[一括処理] を選んでから、[受信原稿を一括印刷] を選びます。

印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

受付番号ごとに印刷が終了すると、すべてのファクスをプリンターのメモリーから削除するかを確認する画面が表示されます。

[はい] を選ぶと、ファクスは削除されます。

■ メモリーに保存されているファクスを削除する

ファクスを指定して削除したり、保存されているすべてのファクスを一括で削除したりすることもできます。

参考

ファクスを指定して削除する場合は、ファクスの受付番号が記載されている原稿リストをあらかじめ印刷すると便利です。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面で [ファクス] を選ぶ。

3 [機能一覧] → [メモリー照会] の順に選ぶ。

送受信した日時とファクス／電話番号 受付番号	送受信したときの色 黒白ファクスの場合は何も表示されません
09/28 13:27 0123456789	0001 カラー
09/28 13:29 1234567890	0002
09/28 13:30 0123456789	0003 カラー
原稿リスト印刷	一括処理

4 削除メニューを選ぶ。

原稿リストを印刷したいとき

[原稿リスト印刷] を選びます。

印刷確認画面で [はい] を選ぶと、印刷が開始します。

原稿リストに印字されている受付番号は、0001～4999 が送信ファクスを、5001～9999 が受信ファクスを表します。

削除する原稿を指定したいとき

[原稿リスト] 画面で削除したいファクスを選んでから、[指定原稿を削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、指定したファクスが削除されます。

プリンターのメモリーに保存されているすべての原稿を削除したいとき

[一括処理] を選んでから、[すべての原稿を一括削除] を選びます。確認画面で [はい] を選ぶと、すべてのファクスが削除されます。

こんなときには

インクを補充するときは

インク残量に関するメッセージがタッチスクリーンに表示されたときは、プリンター前面にあるインクタンクでインク残量を確認してください。インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。



》》》 重要

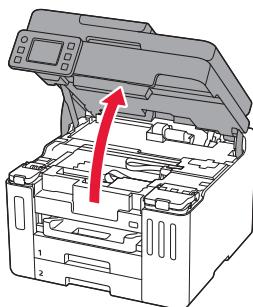
プリンターを傾けない、立てない、逆さにしない！ インクが漏れるおそれがあります。

》》》 参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「印刷結果に満足できないときは」(P.51) を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」(P.35) を参照してください。
- 本製品で使用できるインクボトルの番号については、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

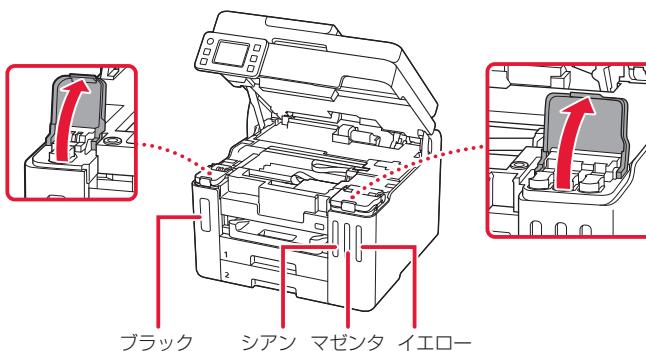
2 スキャナユニット / カバーを開く。



》》》 重要

プリンター内部のチューブやそのほかの部分に触れないでください。

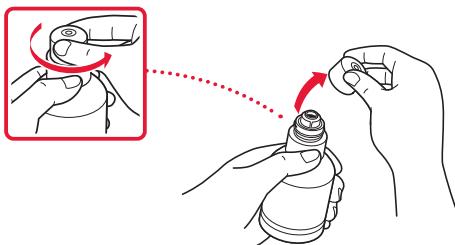
3 補充する色のインクタンクカバーを開く。



4 タンクキャップを開く。

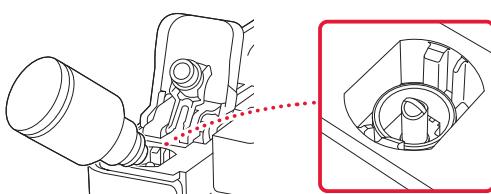


5 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。



6 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。



7 インクが補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

- インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

»»» 重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

»»» 重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

»»» 重要

- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差してください。

»»» 重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

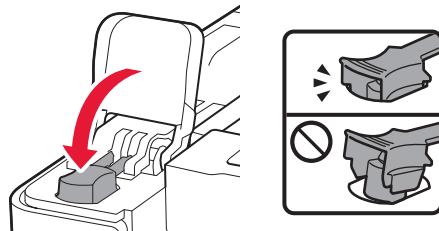


次のページにつづく

こんなときには

8 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

- タンクキャップをしっかり差し込みます。

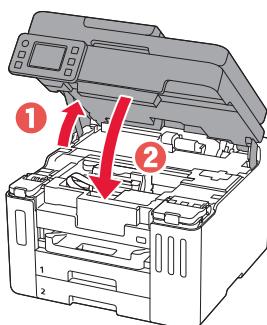


9 インクタンクカバーをしっかり閉じる。



10 スキャナユニット / カバーを閉じる。

- スキャナユニット / カバーをいったん持ち上げてから閉じます。



参考

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.38)

インクボトルについてのご注意

»»» 重要

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンターボディが故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るために、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

»»» 参考

黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

こんなときには

メンテナンスカートリッジを交換するときは



メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、タッチスクリーンにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.38)

»»» 重要

メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで印刷することはできません。

»»» 参考

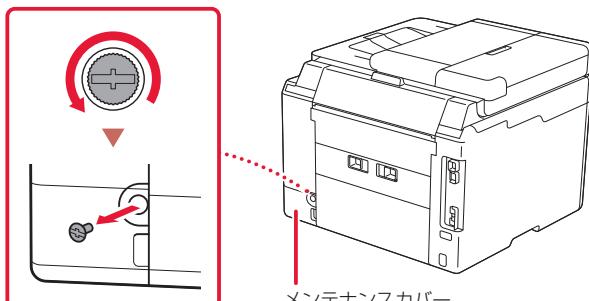
メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。

メンテナンスカートリッジ MC-G01

1 新しいメンテナンスカートリッジを準備する。

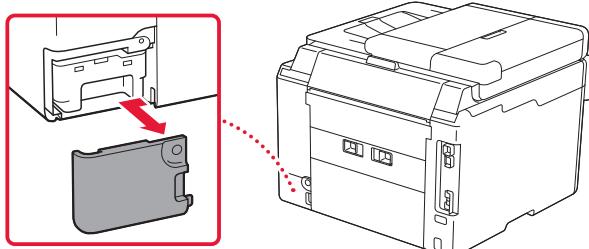
- パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

2 メンテナンスカバーのコインビスを外す。

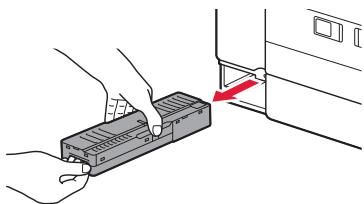


3 メンテナンスカバーを取り外す。

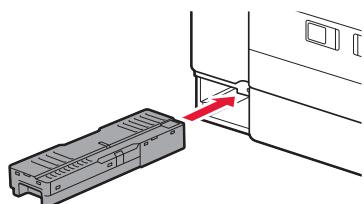
- メンテナンスカバーのくぼみに指をかけ、左側にスライドしてから外します。



4 メンテナンスカートリッジを引き出す。

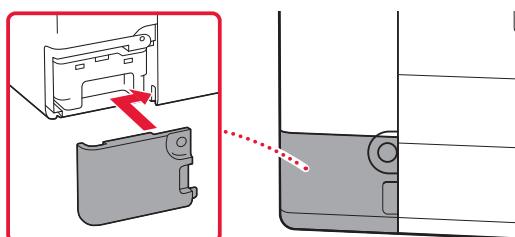


5 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む。

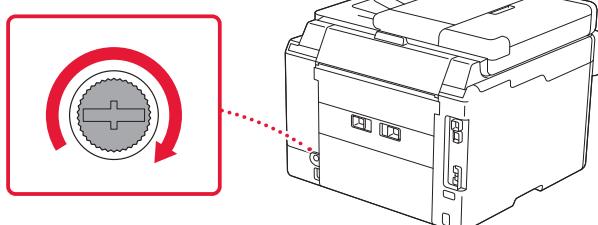


6 メンテナンスカバーを取り付ける。

- メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。

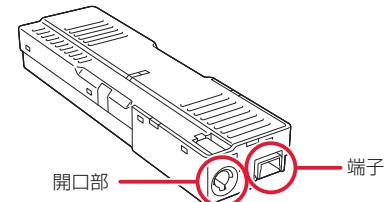


7 コインビスをネジ穴に差し込んで、右に回して固定する。

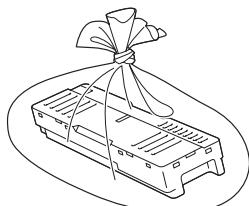


重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- メンテナンスカートリッジの端子や開口部には触れないでください。



- 取り外したメンテナンスカートリッジは、上下逆さにしないでください。インクが漏れる場合があります。
- 使用済みのものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属しているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



- インクなどが付着する場合があるため、本体の内部に手を入れないでください。

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

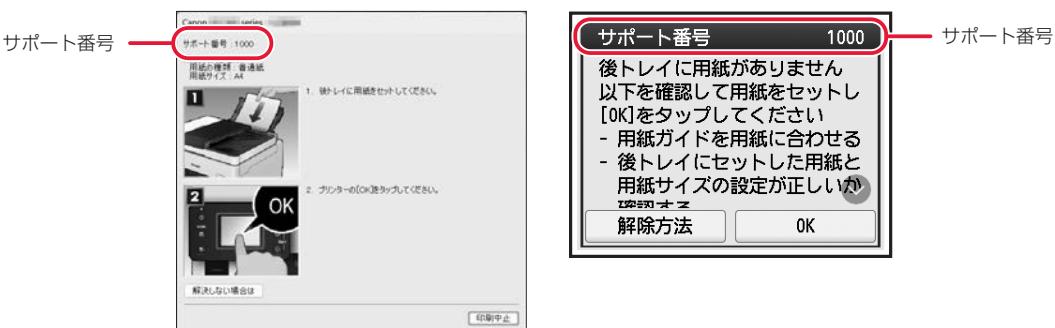
こんなときには

画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは

「用紙がつまつた」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。以降の説明、または、右のQRコードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。



電源プラグを抜く前に

ファックスの送受信中やメモリー受信中、未送信のファックスがプリンターのメモリーに保存されている場合は電源を切ることができません。

ファックスの受信または送信が完了していることを確認してから電源を切ってください。このとき電源プラグを抜かないでください。

サポート番号：1000/1007/1008

■ 対処方法

用紙をセットしてください。

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

■ 状況

- 1000：後トレイに用紙がありません。
- 1007/1008：カセットに用紙がありません。

▶▶▶ 参考

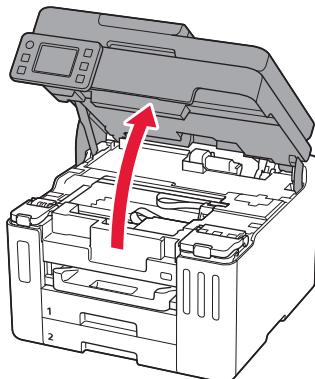
「用紙をセットする」(P.16)

サポート番号：5100

■ 対処方法

コピー／印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。
最後に電源を入れ直してください。

チェック プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまつた用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものはありませんか
プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

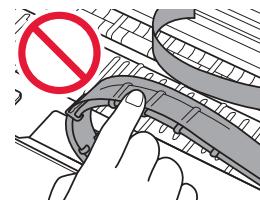


■ 状況

- プリントヘッドホルダーの動きが妨げられています。

»»» 重要

透明のフィルムや白い帯状の部品、チューブに触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

► 「修理に関するご案内」(P.59)

»»» 重要

- 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

サポート番号：1070

■ 対処方法

プリンターのストップボタンを押してコピー／印刷を中止してください。

後トレイの給紙ローラーのクリーニングを実行したあと、コピー／印刷をやり直してください。

► 「用紙がうまく送られないときは」(P.55)

■ 状況

- 後トレイの給紙ローラーが汚れているため、給紙できません。

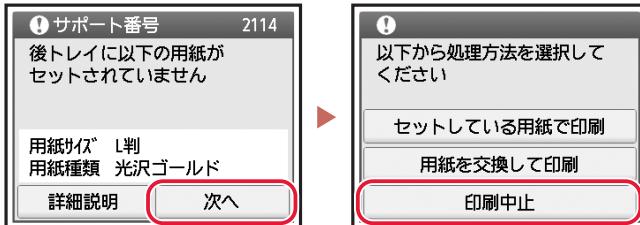
こんなときには

サポート番号：2114

■ 対処方法

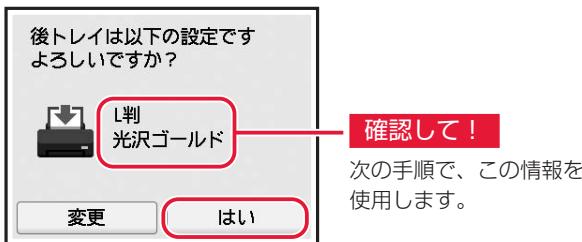
コピー／印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、後トレイに用紙をセットする。

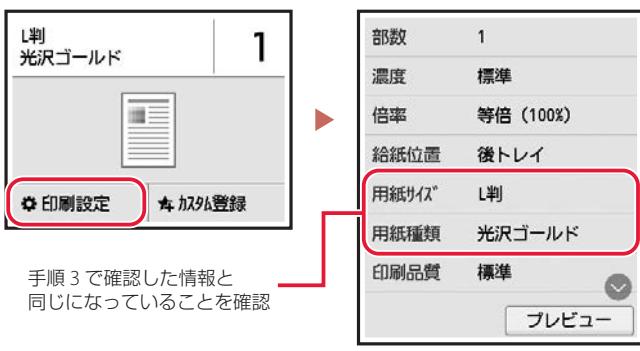
3 画面に表示された情報を確認し、[はい] を選ぶ。



4 再度、用紙設定を行う。

- 用紙サイズ／用紙種類の設定内容が、手順 3 で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

コピーする場合



■ 状況

- コピー／印刷するときに指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

参考

- 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、[変更] を選んでください。
- 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



参考

- 手順 3 で確認した情報と合っていない場合は、画面の変更したいところをタップして再設定してください。
- 印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。
ホーム画面から、(セットアップ) → [給紙設定] → [用紙の設定不一致を検知] → [無効] の順に選びます。詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。



サポート番号：1726

■ 対処方法

- メンテナンスカートリッジを交換してください。
➡ 「メンテナンスカートリッジを交換するときは」(P.36)

サポート番号：5200

■ 対処方法

ヘッド内インク再充填を行ってください。

- 1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 約 10 分待ったあと、電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れ直してください。
- 3 オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してヘッド内インク再充填を実行してください。
➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

■ 状況

- メンテナンスカートリッジが満杯になりました。

»»» 重要

本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。

■ 状況

- プリンタートラブルが発生しました。

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお
申し込み、もしくはキヤノンお客様相
談センターに修理をご依頼ください。
➡ 「修理に関するご案内」(P.59)

»»» 重要

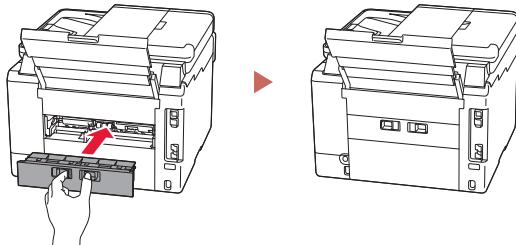
- 電源プラグを抜くときは、「電源
プラグを抜く前に」(P.38) を参
照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、
プリンターを運ぶときは水平を
保ってください。

こんなときには

サポート番号：1262

■ 対処方法

背面カバーをしっかりと押し込み、プリンターのタッチスクリーンに表示されている [OK] を選んでエラーを解除してください。



■ 状況

- 背面カバーが正しく取り付けられていません。

➡➡➡ 参考

コピー／印刷を中止する場合は、プリンターのストップボタンを押してください。

サポート番号：6000

■ 対処方法

プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れ直してください。

■ 状況

- プリンタートラブルが発生しました。

それでもなお改善されないときは

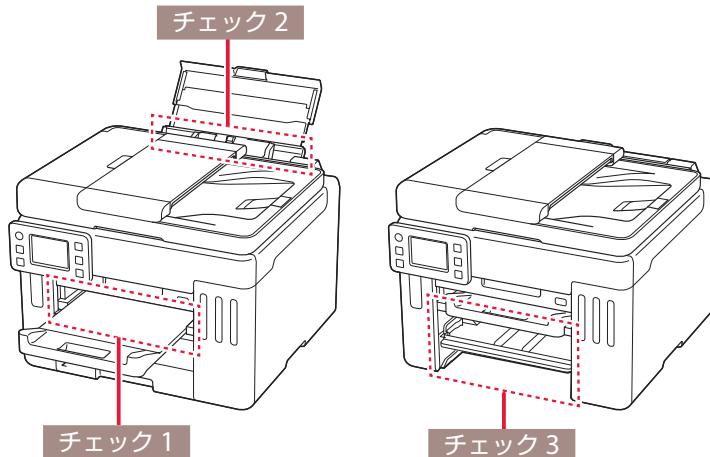
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
➡「修理に関するご案内」(P.59)

➡➡➡ 重要

- 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

サポート番号：1300/1303/1304/1313

用紙がつまっているか、用紙詰まりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



用紙詰まりを防ぐためのポイント

- 用紙のセット方法を確認する
→「用紙をセットする」(P.16)
- 使用できる用紙を確認する



チェック 1 つまった用紙が、排紙口から見えますか

➔ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.44)

チェック 2 つまった用紙が、後トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

➔ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.44)

チェック 3 つまった用紙が、カセットの給紙口から見えますか

排紙トレイを収納したあと、カセットを取り外し、カセットの給紙口を確認してください。

➔ 「カセットの給紙口から用紙を取り除く」(P.44)

それでも改善されない場合 ➔ チェック 3-a チェック 3-b

チェック 4 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

➔ 「内部につまっている用紙を取り除く」(P.47)

チェック 5 L 判、KG、はがきなど、小さいサイズの用紙に印刷しようとしたか

➔ 「小さいサイズの用紙を取り除く」(P.49)

➡ 参考

- 上記の対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- ADF(自動原稿給紙装置)に原稿がつまっている場合は、オンラインマニュアルの「ADF(自動原稿給紙装置)に原稿がつまつたときの対処方法(2801)」を参照してください。➔ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)
- 対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

こんなときには

チェック 1 チェック 2

排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

◀ 後トレイ

◀ 排紙口



- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターのタッチスクリーンに表示された [OK] を選ぶ。

チェック 3

カセットの給紙口から用紙を取り除く

カセットを引き出し、用紙を引き抜きます。

参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック 4：内部につまっている用紙を取り除く」(P.47) を参照してください。

- 1 排紙トレイを収納する。

- 2 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 3 カセットに用紙をセットする。

- 4 排紙トレイを引き出す。

- 5 プリンターのタッチスクリーンに表示された [OK] を選ぶ。

参考

改善されないときは、プリンターの背面カバーを開け、背面から用紙を取り除いてください。「チェック 3-a：つまっている用紙を背面から取り除く」(P.45) を参照してください。

参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「チェック 4：内部につまっている用紙を取り除く」(P.47) を参照してください。

チェック 3-a

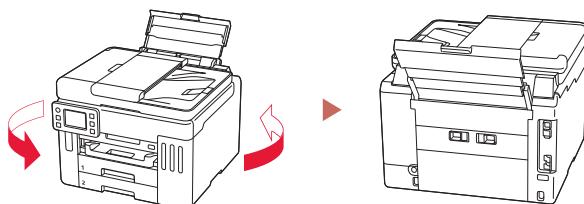
つまっている用紙を背面から取り除く
背面カバーを開いて、つまた用紙を取り除きます。



1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

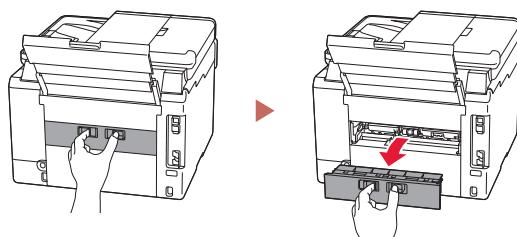
2 排紙トレイを収納する。

3 背面が手前にくるように、回転させる。



4 背面カバーを取り外す。

- 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。

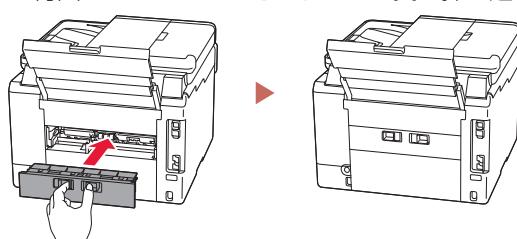


5 用紙をゆっくりと引っ張る。



6 背面カバーを取り付ける。

- 背面カバーのレバーをつまんで、奥へ押し込みます。



»»» 重要

電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。

»»» 参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

»»» 参考

用紙をゆっくりと引っ張っても用紙を取り除けないときは、「チェック 3-b：つまた用紙を取り除けないとき」(P.46) を参照して、つまた用紙を取り除いてください。

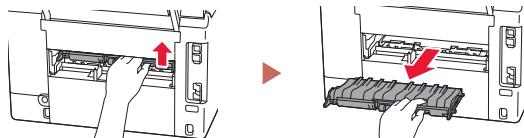
こんなときには

チェック 3-b

つまった用紙を取り除けないとき

以下の手順で搬送ユニットを取り外して、つまった用紙を取り除きます。

1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。



》》》 重要

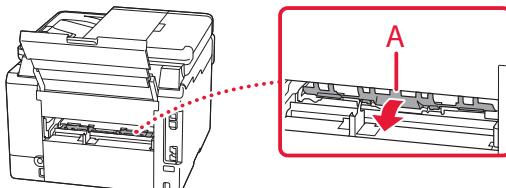
電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。

2 用紙をゆっくりと引っ張る。



3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

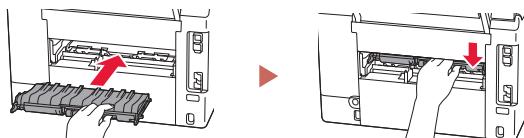
4 部品 A が立ち上がっている場合は手前に倒す。



》》》 重要

部品が立ち上がったままの状態で搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。

5 搬送ユニットが奥に突き当たるまで差し込む。

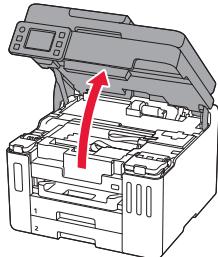


チェック4

内部につまっている用紙を取り除く

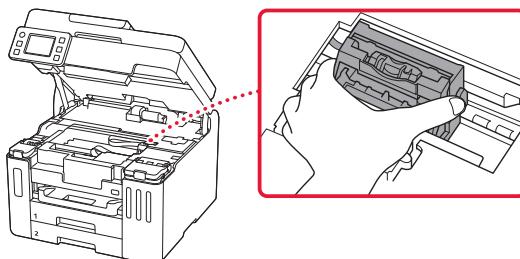
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

2 スキャナユニット / カバーを開く。



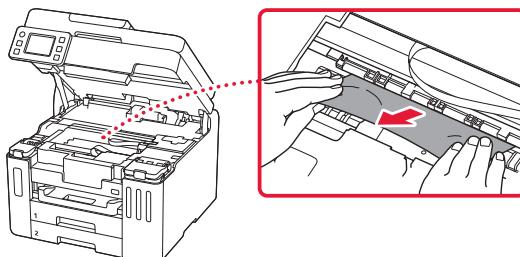
3 プリントヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する。

- プリントヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。
- プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ。

- 用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。



»»» 重要

電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。

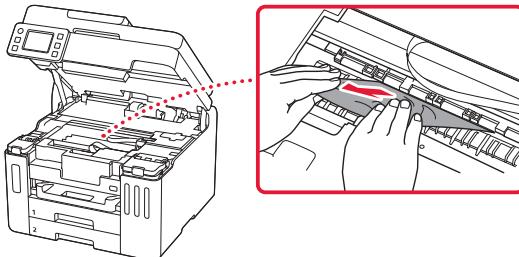
»»» 重要

透明のフィルムや白い帯状の部品、チューブに触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



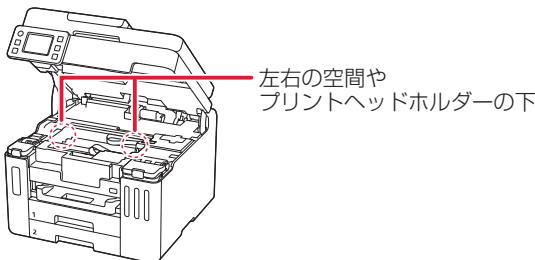
こんなときには

- 5 つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。

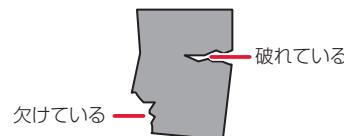


- 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

- 引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。

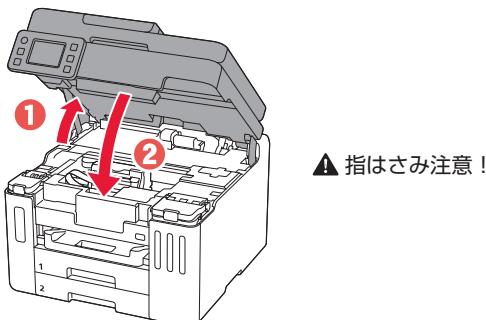


参考



- 7 スキャナユニット / カバーを閉じる。

- スキャナユニット / カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。



チェック 5

小さいサイズの用紙を取り除く

L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの用紙がプリンター内部でつまつた場合は、以下の手順でつまつた用紙を取り除きます。

1 A4サイズの普通紙を1枚、後トレイにセットする。



2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

3 プリンターの電源を入れる。

- セットした用紙が給紙され、つまつた用紙を押し出しながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行ってもつまつた用紙が排紙されなかつた場合は、手順4を行います。

4 後トレイの給紙ローラークリーニングを行う。

- ➡ 「用紙がうまく送られないときは」(P.55)
- 給紙ローラークリーニングに使用した用紙とともに、つまつた用紙が排出されます。用紙が排出されたら、印刷をやり直してください。

»»» 重要

- L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの用紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さの用紙には印刷できません。

»»» 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

➡ 「修理に関するご案内」(P.59)

»»» 重要

- 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

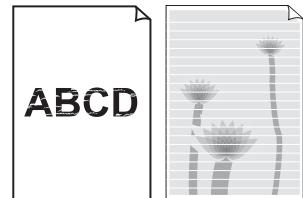
こんなときには

そのほかのサポート番号と対処方法

5011 / 5012 / 5040 / 5050 / 5051 / 5207 / 5400 / 5700 / 5C02 / 5C30 / 6001 / 6004 / 6500 / 6503 / 6700 / 6701 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6920 / 6921 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6936 / 6937 / 6938 / 6939 / 693A / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6A80 / 6A81 / 6A83 / 6A84 / 6D01 / 7500 / 7600 / 7700 / 7800 / 9000 / 9500 / B506 / B508 / B509 / C000	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、「修理に関するご案内」(P.59) を参照してお問い合わせください。</p>
1200 / 1215 / 1309 / 1310 / 1369 / 136A / 1401 / 1403 / 1405 / 140B / 1434 / 147C / 147D / 1496 / 15A1 / 15A2 / 1641 / 1723 / 1724 / 1725 / 1727 / 1872 / 1873 / 1876 / 1890 / 2001 / 2002 / 2111 / 2112 / 2113 / 21F0 / 2200 / 2500 / 2700 / 2801 / 2802 / 2803 / 2805 / 3252 / 3401 / 3402 / 3403 / 3404 / 3405 / 3406 / 3407 / 3408 / 3412 / 3413 / 3414 / 3415 / 3416 / 3417 / 3418 / 3419 / 3420 / 3421 / 3422 / 3423 / 3424 / 3425 / 3438 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 4103 / 4104 / 495A	<p>対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。</p> <p>➡ 参考</p>  <p>➡ 「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.14)</p>

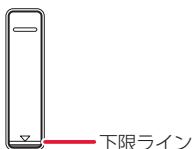
印刷結果に満足できないときは

- 印刷がかずれるとき
- 白い線やすじが入るとき
- 白紙のまま排紙されるとき
- 異なる色で印刷されるとき



ステップ1 インクを補充する (P.32)

インク残量が下限ラインよりも少ない場合は、対応する色のインクを補充して、次のステップに進みます。



ステップ2 各種お手入れを行う (P.53)

お手入れ1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する (P.53)

正しく印刷されていない場合は、次のお手入れに進みます。

お手入れ2：プリントヘッドをクリーニングする (P.53)

ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のお手入れに進みます。

お手入れ3：プリントヘッドを強力クリーニングする (P.54)

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強力クリーニングを行います。

それでもなお改善されないときは

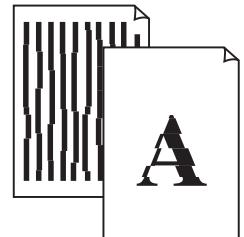
オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。

▶ 「オンラインマニュアルの開きかた」 (P.14)

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、それが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック 2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.54) を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック 1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

それでもなお改善されないときは

「お手入れ 1：ノズルチェックパターンを印刷して確認する」(P.53) を行い、必要に応じて「お手入れ 2：ヘッドクリーニングをする」(P.53) を行ってください。

なおも改善されないときは

「お手入れ 4：プリントヘッド位置を調整する」(P.54) を行ってください。

お手入れ1 ノズルチェックパターンを印刷して確認する

ノズルチェックパターン（P.61）を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。（P.32）

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセット1に用紙をセットする。

- A4サイズの普通紙を1枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 ノズルチェックパターンを確認する。

- 「ノズルチェックパターンの見かた」（P.61）を参照して、ノズルが目づまりしている場合は「お手入れ2：ヘッドクリーニングをする」（P.53）に進みます。

メンテナンスカートリッジについて

ヘッドクリーニングや強力クリーニングを行うとき、メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと実行できません。

タッチスクリーンにメッセージが表示された場合は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」（P.36）を参照して新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。

お手入れ2 ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセット1に用紙をセットする。

- A4サイズの普通紙を1枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに2つのパターン確認画面が表示されます。

6 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」（P.61）を参照してください。
- ヘッドクリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、「お手入れ3:強力クリーニングをする」（P.54）に進みます。

こんなときには

お手入れ3 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセット1に用紙をセットする。

- A4サイズの普通紙を1枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) → [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

6 [OK] を選ぶ。

7 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.61)を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクを補充します(P.32)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。
➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

お手入れ4 プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。

➡ 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.32)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセット1に用紙をセットする。

- A4サイズの普通紙を1枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) → [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ヘッド位置調整－自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。

➡ 重要

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示された場合は、[OK]を選んでエラーを解除し、必要な対処をしてください。(P.38)

➡ 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

- 手順3の後、[ヘッド位置調整値を印刷] → [はい]の順に選ぶと、現在の調整値を印刷して調整することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

参考

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

4 クリーニングする給紙箇所を選ぶ。

5 セットされている用紙を取り除く。

- 手順 4 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

6 [OK] を選ぶ。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。

- 手順 4 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。

8 [OK] を選ぶ。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.59)

重要

- 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

こんなときには

ファクスを送信できないときは

チェック1 電話回線が正しく接続されているか確認してください

モジュラーケーブルを電話回線接続部に、反対側を壁または電話アダプターの差込口に、接続し直してください。

 (フックキー) を押したときに、プリンターから正常な電話回線の音（ダイヤルトーン）が聞こえない場合は、電話回線に問題があります。電話会社、接続している電話アダプターまたはTA（ターミナルアダプター）のメーカーへお問い合わせください。

 (フックキー) を押したときに、[オンフックキーは無効です] と表示される場合は、[ファクス設定] の [あんしん通信管理] にある [オンフックキー設定] を [有効] に変更してください。

チェック2 電話回線の種類（プッシュ回線／ダイヤル回線）が正しく設定されているか確認してください

電話回線が自動で正しく設定されないことがあります。電話回線の種類を確認して設定を手動で変更してください。

チェック3 [ダイヤルトーン検知] の設定が [する] になっていないか確認してください

[ファクス設定] の [ファクスの詳細設定] にある [ダイヤルトーン検知] を [しない] に設定してください。

チェック4 電話帳にファクス／電話番号が正しく登録されているか確認してください

ファクス／電話番号が違っていた場合は、電話帳のファクス／電話番号を変更してから、もう一度送信してください。

チェック5 プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください

プリンターのメモリーに保存されているファクスを削除してから、もう一度送信してください。

▶ 「メモリーに保存されているファクスを削除する」 (P.31)

チェック6 原稿が正しくセットされているか確認してください

一度原稿を取り出し、原稿台またはADF（自動原稿給紙装置）に正しくセットし直してください。

▶ 「ファクスを送信する」 (P.26)

チェック7 プリンターエラーが発生していないか確認してください

タッチスクリーンにメッセージが表示されているか確認してください。表示されている場合は、内容を確認してください。

▶ 「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」 (P.38)

ストップボタンを押してエラーメッセージが閉じたときは、ファクスを送信することができます。

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを送信できない」を参照してください。

▶ 「オンラインマニュアルの開きかた」 (P.14)

ファクスを受信できない／ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるときは

■ ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示されるとき

チェック1 [ファクス用紙設定] の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なるサイズの用紙をセットしていないか確認してください
[用紙サイズ] で設定したサイズと同じサイズの用紙をセットし、[OK] を選んでください。

チェック2 用紙がセットされているか確認してください
用紙をセットし、[OK] を選んでください。

■ ファクスを受信できないと表示されるとき

チェック1 電話回線のモジュラーケーブルが機器接続部に接続されていないか確認してください
電話回線接続部に接続し直してください。

チェック2 適切な受信モードに設定されているか確認してください
受信モードを確認し、ご使用の用途に適した受信モードを設定してください。

チェック3 プリンターのメモリーがいっぱいになっていないか確認してください
プリンターのメモリーに保存されているファクスを印刷し、プリンターのメモリーから削除してから送信元に連絡して、もう一度送信してもらってください。
➡ 「メモリーに保存されているファクスを印刷する」(P.30)

詳しくは、オンラインマニュアルの「ファクスを印刷できない／[メモリー受信しました]と表示される」を参照してください。

➡ 「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

こんなときには

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➡「修理に関するご案内」(P.59)

➡重要

- 電源プラグを抜くときは、「電源プラグを抜く前に」(P.38) を参照してください。
- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

➡参考

Windowsをご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する(Windows)」を参照してください。

➡「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.14)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [ECO] → [電源管理] → [自動電源管理を使う] の順に選ぶ。
 - 表示されたメッセージを確認します。

- 3 [自動電源オフ] → [しない] の順に選ぶ。

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは (ネットワークに関するトラブル)

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは(設定をリセットする)

設定のすべてをご利用開始時の状態に戻します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [OK] → [はい] の順に選ぶ。

➡参考

以下の設定は、ご利用開始時の設定には戻りません。

- 表示する言語
- プリントヘッド位置調整結果
- [使用実績] に記録されているコピー、スキャン、ファックスなどの使用累計
- SSL/TLS (暗号通信) 設定のCSR (証明書署名要求) の生成状態

リセットする項目を個別に選ぶこともできます。

修理に関するご案内

■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規制等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト(canon.jp/repair)又は、キヤノンお客様相談センター(0570-08-0067)へ電話で修理をお申し込みください。

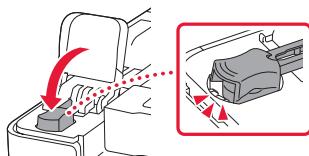
※おかげ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認の上おかけください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ(canon.jp/support)にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

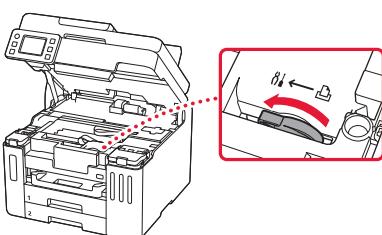
■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包／輸送する場合は、つぎのことごとにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問 修理に出すときは」を参照してください。

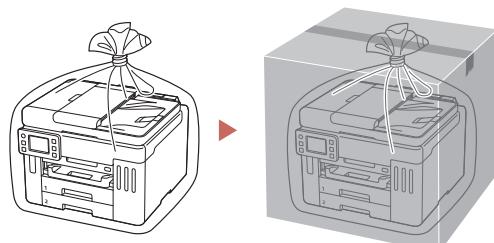
タンクキャップが閉じているか確認する



インクバルブレバーが閉まっているか確認する



本体をビニール袋に入れて密封する



しばるか、または、
テープで留めて密封
してください

底面を下にして、「天地無用」
と「精密機器」のラベルを
貼ってください

■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るために、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を継続すると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外貨ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしつかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

■ 安心してお使いいただくためには

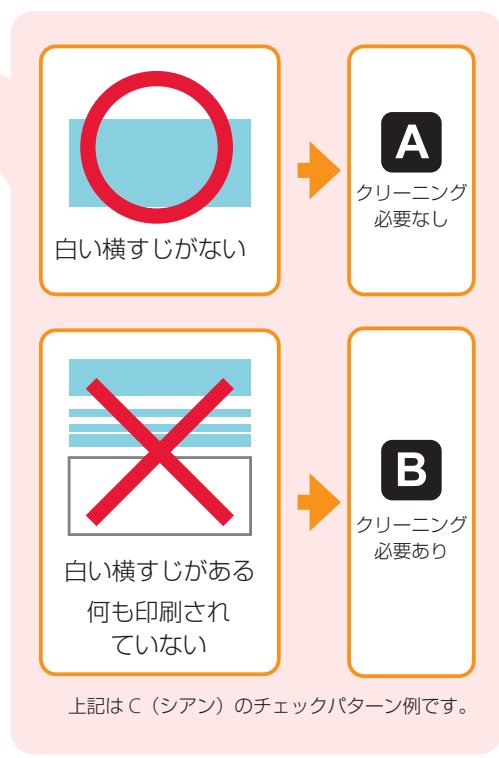
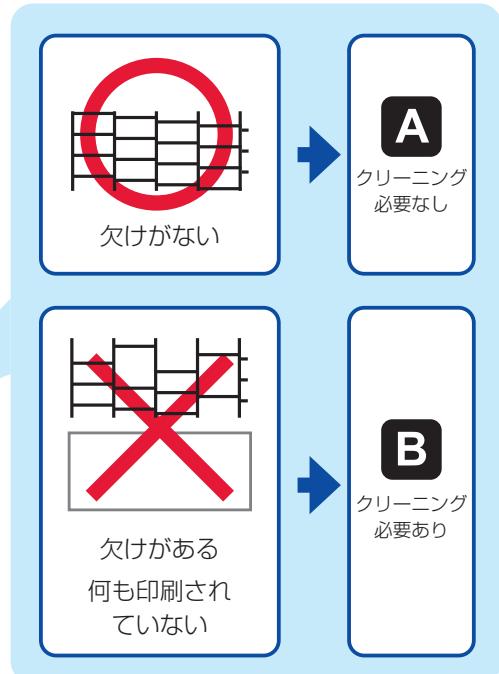
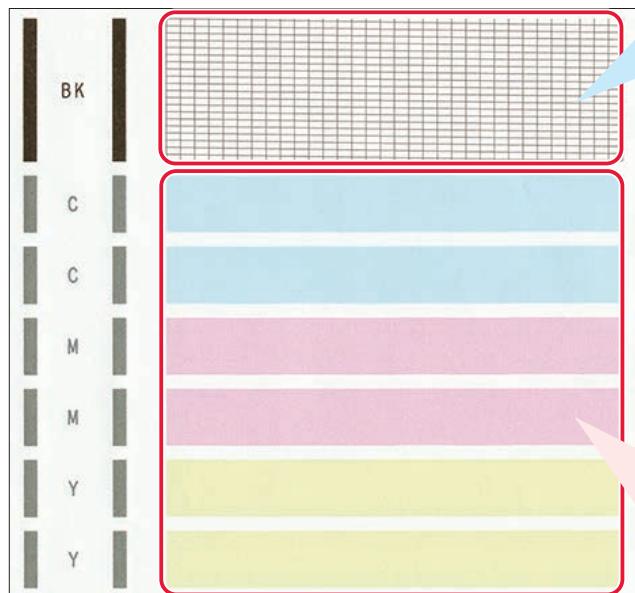
プリンターは電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線LANを含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windowsは、マイクロソフトグループの企業の商標です。
- macOSおよびAirPrintは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- iOSは、米国およびその他の国で登録されたCiscoの商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Androidは、Google LLCの登録商標または商標です。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.53)、ヘッドクリーニング (P.53)、強力クリーニング (P.54) を行つたらノズルチェックパターンの状態を確認します。



上記は C (シアン) のチェックパターン例です。



ij.start.canon

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



● Q&A（よくあるご質問）

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。
豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。

canon.jp/faq



● チャットでのお問い合わせ

24時間いつでもパソコンやスマートフォンからアクセスできるチャットもご用意しておりますので、お困りごとの解決にぜひご活用ください。



● キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

● キヤノンお客様相談センター

0570-08-0067

【受付時間】<平日 / 土> 9:00 ~ 17:00 (日 / 祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く)

製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4414」をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ (canon.jp) をご確認ください。

(2024年5月現在)

インクボトルについて

本製品で使用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」(P.32) を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」(P.1) を参考してください。



GI-36<BK>



GI-36<C>



GI-36<M>



GI-36<Y>